



どうぶつたちの暮らし方とおして自然を学んでみませんか?  
北海道の四季を動物たちと感ずるために、1年に4回は来るといひよ!

# ASAHIYAMA ZOO

発行所  
動物資料展示館  
旭川市  
旭山動物園  
☎ 36-1104



を守っている場面です。  
**今までに誕生した赤ちゃんたち**

## 動物園はすてきな生涯学習の場

### 命の営み・自然環境の保護など!



### 学校の教育現場への出張授業も!

**動物たちの夫婦・家族愛・子育てに学ぶものがたくさんあります**

暦の上では夏になりましたが、旭山動物園・旭山公園では桜の花盛りで、短い春を逃すまいと、巣作り・抱卵にはげむ「とどり」の村のようすもゆくりご覧になってください。

左の写真は、この成長ぶりや**母親・父親**たちの子育てぶりも観察していただきたいと思つています。

アザラシは、わずか三週間で子離れして母親は乳もエサも与えません。オランウータンは、父親は子育てをしません。母親のリアンがしっかりと抱きかかえて子どもを守っています。ですから、赤ちゃんを抱いたまま空中散歩もするんですよ!**ほかの動物たちの子育て**でも調べてみたいものです!

動物園内には、飼育展示係の人たちの写真入りで、手作りの解説表示板がたくさんあります。より詳しく知りたいことがあります。もし飼育展示係の人を探して聞いてみてください。**しんせつに教えてくれますよ!**

ちの成長ぶりや**母親・父親**たちの子育てぶりも観察していただきたいと思つています。

アザラシは、わずか三週間で子離れして母親は乳もエサも与えません。オランウータンは、父親は子育てをしません。母親のリアンがしっかりと抱きかかえて子どもを守っています。ですから、赤ちゃんを抱いたまま空中散歩もするんですよ!**ほかの動物たちの子育て**でも調べてみたいものです!

動物園内には、飼育展示係の人たちの写真入りで、手作りの解説表示板がたくさんあります。より詳しく知りたいことがあります。もし飼育展示係の人を探して聞いてみてください。**しんせつに教えてくれますよ!**



**赤ちゃんをしっかりとかかえて空中さんぽ**

・ふしぎ発見・なにか見つけてね! (No. 23)  
**(飼育展示係の人をさがして聞いてみてください!)**

**ラクダ**(偶蹄目・ラクダ科)  
**生息地** = ラクダ科は、3属6種(家畜種3種を含む)で西南アジア、北アフリカ、モンゴル、アンデスに棲んでいます。

**食べ物** = 行動圏内全域にわたってさまざまな種類の植物を食べます。他の草食獣がさけるようなとげのある植物、ひからびた植物、



コマファアラシの赤ちゃん(ヒカル)は木の葉で遊んだりサッカーボールをヘディングするなど一人前に遊んでいます。



ホームページでも見ていると思いますが、旭川市内の小中学校に

なども食べます。その他「特徴として、上唇が深く裂けて、左右それぞれ自由に動かすことができます。首は長くU字型にカーブしていること、胴と大腿部のあいだに皮膚がないため足が長く見えることです。また、体重を蹄ではなく、足裏の肉球で砂にり込まないようにさえていて、蹄は先端が地面につくだけです。

当園の担当職員が出向いて授業を行うものです。学校行事などでは利用できませんが、みなさんの学習のお手伝いとして、生活科や理科の授業などに、みなさんの学校まで動物園所蔵教材(ホルマリン標本、頭骨など)を持ち込んだり、こども牧場の家畜やペット動物をつれていくこともできます。

詳しくは、**当園の教育担当に気軽に問い合わせてください。**

**お問合せ先 旭山動物園**  
☎ 0166-36-1104



**ふむふむパネルのご紹介**

今年度、新しく取り組んだものです。みなさんに動物たちの素晴らしさが伝わっているでしょうか? **「伝えるのは命**」人の目から見た動物ではなく動物たちのありのままの姿を感じ取ってもらえることを願っています。**「ふむふむ」動物たち**のある共通した部分を**ミニアック**に解説した**「パネル」**です。

